

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和4年4月15日(2022.4.15)

【国際公開番号】WO2021/024797

【出願番号】特願2021-537686(P2021-537686)

【国際特許分類】

C 0 8 F 4/34(2006.01)

C 0 8 F 14/18(2006.01)

C 0 8 F 2/10(2006.01)

10

【F I】

C 0 8 F 4/34

C 0 8 F 14/18

C 0 8 F 2/10

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月27日(2022.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記式(1)：

$X R f a C (=O) O O C (=O) R f b Y$ (1)

(式中、X及びYは、独立に、H又はFであり、R f a及びR f bは、独立に、炭素数1～6の、エーテル結合を有してもよい直鎖状又は分岐状のパーフルオロアルキレン基である。)で表される含フッ素ジアシルパーオキサイド、及び、下記式(2)：

$Z^2 R f c C O O H$ (2)

30

(式中、 Z^2 はH又はFであり、 Z^2 がHのとき、R f cは、炭素数1～3の、エーテル結合を有してもよい直鎖状又は分岐状のパーフルオロアルキレン基であり、 Z^2 がFのとき、R f cは、炭素数1又は2の、エーテル結合を有してもよい直鎖状又は分岐状のパーフルオロアルキレン基である。)で表される含フッ素カルボン酸の存在下に、水性媒体中でフルオロモノマーを重合することにより、フルオロポリマーを得る工程を含むフルオロポリマーの製造方法。

【請求項2】

前記含フッ素カルボン酸が、 $C_2 F_5 C O O H$ 、 $C F_3 C O O H$ 及び $H C_2 F_4 C O O H$ からなる群より選択される少なくとも1種である請求項1記載の製造方法。

【請求項3】

40

前記水性媒体のpHが2.90以下である請求項1又は2記載の製造方法。